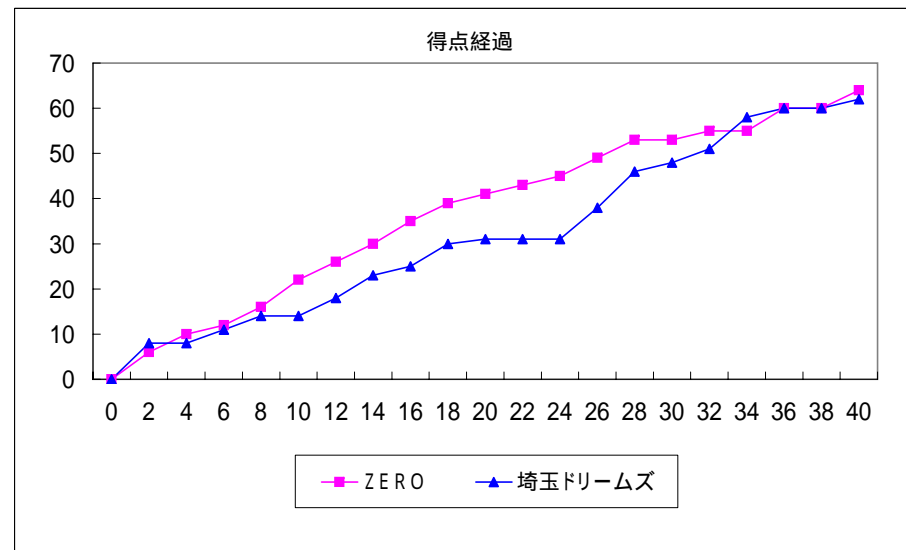


日本スポーツマスターズ2007大会 バスケットボール競技

競技結果

大阪	ZERO 64	22 - 14 19 - 17 12 - 17 11 - 14	62 埼玉ドリームズ	埼玉	期日	2007年9月18日 11:40
				試合	女子決勝	
				会場	滋賀県立体育館 第2試合Aコート	
				主審	小島 浩二	
				副審	津田 江利子	

都道府県	1	大阪	都道府県	17	埼玉								
チーム名	ZERO		チーム名	埼玉ドリームズ									
責任者	中腰 昭一		責任者	永井 孝一									
H・コーチ	菅原 福子		H・コーチ	村上 篤平									
A・コーチ	岳室 育子		A・コーチ	海老原 矩子									
マネジャー	榎谷 紀子		マネジャー	広田 悦子									
選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF
中川 千賀	4	8	2	1	0	4	佐藤 善美	4	17	0	7	3	5
大橋 依子	5	0	0	0	0	0	阿部 なみこ	5	13	3	1	2	4
藤本 公子	6	0	0	0	0	1	平 智子	6	0	0	0	0	2
紀ノ岡 朋子	7	18	0	9	0	0	青木 純子	7	5	1	1	0	1
今村 祐子	8	0	0	0	0	1	小野 敦代	8					
今井 千恵美	9	6	0	3	0	2	三谷 恵子	9	0	0	0	0	0
藤本 成美	10	9	1	3	0	4	川崎 佳代子	10	13	4	0	1	1
城野 克子	11	2	0	1	0	0	小林 美鈴	11	2	0	1	0	0
今田 悦子	12						市川 早苗	12					
田中 亜津美	13	21	0	6	9	4	藤原 美貴	13	8	0	4	0	2
榎 公美子	14							14					
岳室 育子	15						宮崎 清美	15					
中島 幸重	16						内田 久枝	16	4	0	2	0	1
衣川 みゆき	17						伊丹 由紀子	17					
岡田 ひとみ	18						醍醐 浩美	18					
合計		64	3	23	9	16	合計		62	8	16	6	16



戦評

大阪、埼玉でスタート。立ち上がり両チームともマンツーマンディフェンスで、大阪はのシュート、埼玉はのシュートが決まり、一進一退の攻防が続く。両チームとも攻守の切りかえが早く、インサイド、アウトサイドのコンビネーションもあったが、第1Pは大阪が22 - 14とリードして終わる。第2Pも両チームともマンツーマンディフェンスで、大阪のインサイドプレーに対し、埼玉はのアウトサイドシュートで対抗。残り4分、35 - 23と大阪のリードとなったところで埼玉がタイムアウト。その後も大阪はが得点し、埼玉はのアウトサイドで加点。第2ピリオドも41 - 31と大阪リードで終了。第3P、大阪は、埼玉はでスタート。大阪はのハイポスト、ローポストのコンビネーションで得点。一方埼玉は、のアウトサイドシュートで対抗するものの大阪のリズムがよく、49 - 36と13点差になり、ここでタイムアウト。その後、埼玉の連続ゴールで9点差、さらにの活躍で、残り2分で7点差と徐々に点差をつめた。残り1分で大阪がタイムアウト。埼玉のアウトサイドが決まり、53 - 48と埼玉が5点差まで追いついて終了。第4P、大阪はスターティングメンバーでスタート、大阪のシュート、埼玉の3Pシュート、のリバウンドシュート、の3Pシュートが決まり、残り6分で埼玉が逆転に成功。ここで大阪がタイムアウト。大阪のコンビネーションプレーの3Pシュートで再度大阪がリード。残り4分で同点となり、大阪のフリースロー、埼玉のフックシュートと、なおも同点が続く。残り22秒で、大阪が2点リードとなりそのまま64 - 62で終了した。決勝に相応しい好ゲームであった。